

福井県ドクターヘリ環境音等調査業務 企画提案書作成要領

1 全 体

- ・別紙「福井県ドクターヘリ環境音等調査業務委託 仕様書」(以下「仕様書」という。)の記載を踏まえ、簡潔かつメリハリをつけて提案書を作成すること。
- ・本作成要領で記載を求める事項については、審査を行うに当たり最低限必要な事項であるため、その点十分留意して提案書を作成すること。

なお、本作成要領で指示していない事項や業務仕様書で記載していない事項を提案書に盛り込むことは差し支えない。

- ・「2 事業実施体制」以下で示す順番通りで提案書を作成する必要はない。各事業者において、項目間の関連性やメリハリ等を勘案し、作成・説明がし易いよう構成することは差し支えない。

2 事業実施体制

(1)業務実績

- ・空港等過去に実施した騒音調査および騒音予測図の作成実績がある場合、それぞれの概要を提示すること。概要は調査内容が本業務の内容に近い分かるもの。(最新のものからそれぞれ5件まで)
- ・対象となる騒音調査および騒音予測図は単発騒音(LAmax, LAE)または Lden で表示するものに限る。
- ・特に過去2年間において官公庁を契約相手方として同程度(提出する経費見積書額以上)の契約が複数ある場合には、契約書の写しを添付すること。
- ・本業務に従事する環境計量士の概要

3 品質向上に係る取組

- ・全体のスケジュール案を提示すること。

(1)福井県立病院周辺での騒音調査

- ・測定地点の案を地図上に記載すること。できれば現地の写真をつけること。
- ・測定に必要な機材について写真等で設置方法を示すこと。
- ・測定地点案の設定理由を示すこと。

(2)ドクターヘリの飛行音低減方法の調査

- ・航空機の飛行音について知見のあるヒアリング対象機関を提示すること、
- ・ヒアリング内容について例示を示すこと。

(3)ドクターヘリの機体・運航方法の比較調査および騒音源データの取得

- ・測定地点の案を地図上に記載すること。できれば現地の写真をつけること。
- ・測定に必要な機材について写真等で設置方法を示すこと。
- ・測定地点案の設定理由を示すこと。
- ・調査におけるドクターヘリの飛行ルート案を地図上に記載すること。

(4)福井県立病院周辺の騒音影響予測

- ・作成されるコンター図のイメージができるように例を示すこと。
- ・仕様書5(1)～(4)のデータおよび作成に必要な追加データからどのようにコンター図の作成をするのか、その流れを示すとともに、その方法で作成されるコンター図の利点、優位な点を説明すること。

3 独自提案

(1)住宅防音工事の遮音効果検証

- ・内窓工事以外の追加提案を行う場合、具体的な工期、住民への影響を説明すること。

(2)独自提案内容について

- ・飛行音測定および飛行音低減のために独自に追加提案を行う場合、追加内容を説明するとともにその優れた点を説明すること。
- ・共同研究や補助金活用等、業務内容の変更を提案する場合は、変更内容を明示し、減額幅を示すこと。

4 経費見積書

- ・仕様書5(1)～(7)に係る諸経費の内訳金額を記載すること。
- ・見積金額は日本円建て記載すること。
- ・福井県ドクターヘリ環境音等調査業務にかかるプロポーザル募集要領第3提案上限金額に定める金額を上限とし、本体価格と消費税額を明記すること。
- ・共同研究や補助金等によって委託額の減額が可能な場合には、減額後の経費見積書を提出すること。その際、減額前の経費内訳書のうち、減額される部分が分かるように内訳を記載すること。(減額幅の記載当等)
- ・上記減額後の見積書を経費見積書として受理する。

5 その他

- (1)提案書は、A4片面・横・カラー刷りとし、原則として日本語で表記すること。
- (2)提案書の枚数(上限)やレイアウトは自由とする。